

## 様式 A (介護現場と開発企業の意見交換実施事業等 依頼書)

令和 3年 9月 13日

公益財団法人テクノエイド協会 殿

(依頼者)

〒 206-0803

住所 東京都稲城市向陽台1-5-3

事業者名 ベッドの上で入浴企画株式会社

担当者所属 代表取締役

担当者名 夏目三郎

電話番号 042-379-3533

電子メールアドレス [nyuyoku.kikaku@gmail.com](mailto:nyuyoku.kikaku@gmail.com)**介護現場と開発企業の意見交換実施事業等 依頼書**

貴法人が福祉用具・介護ロボット実用化支援等一式の一環として行う、介護ロボット等に係る「**介護現場と開発企業の意見交換実施事業**」又は「**試作機器へのアドバイス支援事業**」について、下記の書類を提出して依頼します。

## 記

1. 介護現場と開発企業の意見交換実施事業等 依頼概要書
2. 会社概要 (任意様式)
3. これまでの介護ロボット等に関わる開発実績がわかる書類 (任意様式)  
※) 実績がない場合は、提出不要

(本書類の取扱いと留意事項について)

- ご提出いただく「介護現場と開発企業の意見交換実施事業等 依頼概要書」は、介護施設等とマッチングする際、当協会のホームページを通じて、介護施設等へ公開いたします。従って、記載する内容は、公開可能な範囲で差し支えありませんが、具体的な記載がない場合には、マッチング先が現れない場合もあり得ることをご了承ください。
- 適切なお協力がいただける介護施設等とマッチングするためにも、記載内容は技術的な事に偏らず理解しやすいものとしてください。
- 当協会では記載内容や本事業に関わる各種の相談を承っております。
- 案件によっては、マッチング先が現れない場合もあり得ることをご留意ください。

## 介護現場と開発企業の意見交換実施事業等 依頼概要書

## 1. 希望する事業の種類（いずれかに○印を記入してください。）

1. 介護現場と開発企業の意見交換実施事業	
2. 試作機器へのアドバイス支援事業	○

## 2. 依頼者（企業）の概要

企業名	ベッドの上で入浴企画株式会社	
担当者名	夏目三郎	
担当者連絡先	住所	〒206-0803 東京都稲城市向陽台1-5-3
	電話	042-379-3533
	電子メールアドレス	<a href="mailto:nyuyoku.kikaku@gmail.com">nyuyoku.kikaku@gmail.com</a>
主たる業種	「ベッドの上で入浴」製品の、開発・商品化	
主要な製品	「ベッドの上で入浴」製品	
希望する施設等の種類や職種等 希望施設に☑を入れてください 複数選択可	<input checked="" type="checkbox"/> 介護老人福祉施設：特別養護老人ホーム <input checked="" type="checkbox"/> 介護老人保健施設：老人保健施設、地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護 <input type="checkbox"/> 認知症対応型共同生活介護：グループホーム <input checked="" type="checkbox"/> 特定施設入居者生活介護：有料老人ホーム、軽費老人ホーム、養護老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅、地域密着型特定施設入所者生活介護 <input checked="" type="checkbox"/> 居宅介護サービス：訪問介護、看護、デイサービス、リハ、福祉用具貸与サービス事業者、小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護 等 <input checked="" type="checkbox"/> ショートステイ <input checked="" type="checkbox"/> 障害者福祉施設 <input checked="" type="checkbox"/> 医療機関：介護療養型、介護医療院、病院、リハビリテーションセンター 等 <input type="checkbox"/> その他：（ ）	
その他		

## 3. 当該機器の開発コンセプト又は試作機器等の概要（可能な限り詳しく記入してください。）

機器の名称（仮称）	介護用 “ベッドの上で入浴” 機器	
	試作機器の有無	1. 有 ・ 2. 無
試作機器の有無及び機器のコンセプト（試作機器あれば写真を添付）	機器の目的及び特徴	
	<b>目的</b> ベッドの上で上半身を背もたれに乗せて、 <u>寝たままで、移乗することなく、何時でも入浴</u> できる機器を提供することで、浴室・浴槽までの移動・移乗の負担を無くすことを目的としています。 又、1人の介護者（家族）で入浴介護できるようにします。 <b>特徴</b> ① 浴槽となる浴槽シートを身体の下に敷き（シーツ交換要領）背もたれを上げ浴槽板をベッドの上に置き、シートを広げることで浴槽になります（ <u>ベッド養生シートも重ねて敷く</u> ）。 ② <u>2分で浴槽になり、2分で給排水</u> できます（電池式ポンプ使用）。	

- ③ 室内保管でき、リュックで高層階に持運び、自転車で持運びできます。
- ④ 浴槽内は長さ調整できるので、身体は安定します。また、1台で多人数の体型に合わせて利用できます。
- ⑤ 1人の介護者（家族）で入浴介護できるので、新型コロナ・感染のリスクは極少ない。
- ⑥ 浴槽シートは、1枚シートで接合硬化部がないので、肌を痛めない、破れない。また、個人専用で清潔です。
- ⑦ 布団では、背中下に厚物を敷き、背もたれ形状にして使用できます。



- ・上半身を背もたれに乗せて
- ・寝たままで、移乗せずに、何時でも入浴できます。
- ・在宅入浴、病院・施設（浴室移動困難者）で利用できます。



- ・1人の介護者（家族）で夜寝る前に入浴。
- ・2分で浴槽に、2分で給排水、できます。
- ・室内保管、リュックで高層階へ持運び。



①浴槽シートを身体下に敷き・背もたれを上げる

(ベッド養生シートも重ねて敷く)



②浴槽板を足元側よりベッドの上に置く

・浴槽板 (事前組立)  
・アルミ+EVA材



③槽内の体型調整し浴槽シートを広げる

・浴槽になる (2分)

・浴槽シートは、1枚シートで接合硬化部がないので、肌を傷めない・破れない



④給湯 40℃、45℃タンクより電池式ポンプ2台で給湯 (24ℓ/分)

・湯量40ℓ (2分)



⑤入浴(胸、肩、首まで)

・全身入浴に等し  
・シートは個人専用で清潔

・病院・施設・避難所では、台車にタンクのせる



⑥排水  
・湯水の入替も同時にできる (2分)

・電池式ポンプ2台で排水 (2分)、バスポンプで風呂に



⑦浴槽カバー  
・保温性が高い  
・洗髪中も保温  
・湯気を抑える

・洗剤: 沐浴剤、ノン界面活性剤



⑧残水拭き  
・残水(お尻～足元)は高吸収バスタオルで吸取り(1分)

・廻りの水を拭く  
・浴槽シート下げ



⑨・浴槽板を外す

・足元側に引く  
・背もたれを下げる



⑩身体拭き  
浴槽シートを広げる  
・ベッド全面使用して身体拭き  
・浴槽シートを外す  
(ベッド養生シートも外す)



⑪流し台より

・バスポンプで湯水を、給湯タンクに溜める (2分)

・バスポンプ: 23ℓ分 (市販品)



⑫浴槽シート清掃、日光乾燥  
・個人専用で清潔

・使い捨てシート (極薄いシート 0.03mm を重ねて敷き捨ててもよい)



⑬浴槽板  
・アルミ  
・事前組立します (3枚組立)

・重さ: 5kg  
・浴槽側にEVA材を体型に合わせて置きサイズ調整



⑭室内保管

・浴槽板  
・2分割保管、で場所を取らない  
・組立も早い (2分)



⑮リュックで高層階へ

・、徒歩、自転車で持運  
・災害時  
・交通不能時  
・避難所で

<p>想定する使用者及び使用方法、使用場面</p>	<p><b>想定する使用者</b></p> <p>①要介護4・5の在宅入浴困難者（デイサービスに行けない人）。</p> <p>②施設・病院で<b>浴室への移動困難者</b>（寝たきりの人、入浴時に転倒、溺れの危険性の有る人）。</p> <p>③車椅子の方（5才～大人）夜寝る前の、ベッドへの移動時に入浴。</p> <p><b>想定する使用方法</b></p> <p>① 在宅入浴では、流し台より湯水をバスポンプで給湯タンクに溜め給湯します。</p> <p>② 施設・病院などでは、<b>移動台車に給湯タンク・排水タンク</b>を載せて給排水します。</p> <p>③ 高層階・狭い道では、リュックで持運び・自転車で持運びして使用します。</p> <p>④ 避難所では、電気ポットで湯水にします（浴槽湯量40ℓ）。</p> <p style="padding-left: 2em;">（電気ポット3ℓ×6台＝18ℓ（100℃）＝40ℓ（40℃））</p> <p>⑤ 清掃負担の軽減から、<b>使い捨てシート（極薄い0.03mm）を重ねて敷き使用</b>。</p> <p>⑥ <b>ベッド水濡れ養生シート</b>を浴槽シートと重ねて敷いているので、万一浴槽シートと使い捨てシート（二重シート）が水漏れしても、<b>ベッドは水濡れしない</b>。</p> <p><b>想定する使用場面</b></p> <p>① 在宅入浴でのベッドの上で入浴。</p> <p>② 現在の訪問入浴との<b>併用使用（例：1日おき）</b>することで、入浴回数の増加。</p> <p>③ 介護施設・病院でのベッドの上での入浴。</p> <p>④ 訪問入浴車の対応できない、高層階、駐車場のない在宅入浴。</p> <p>⑤ 雪国・災害時・交通不能時の室内保管・避難所での入浴。</p> <p>URL 動画付き：<a href="http://kaigonyuyoku-bed.jimdo.com">http://kaigonyuyoku-bed.jimdo.com</a>  YouTube 動画：「ベッドの上で入浴企画」</p>
<p>現在の開発状況と主な課題</p>	<p><b>現在の開発状況</b></p> <p>① 臨床評価済み：（木製試作機：福祉用具総合評価センター）。</p> <p>② 重度のALS患者に“実入浴”して頂いております。</p> <p>③ 現在、浴槽板の素材を変更・改良し（木製からアルミ+EVA材）、車椅子メーカー様と開発をしております。</p> <p><b>主な課題</b></p> <p>① 展示会などで介護者様からのご意見を元に改良し現製品にしていますが、実際の在宅入浴・施設入浴での使用実績・評価がありません。</p> <p>② 浴槽板の素材を変更・改良（木製からアルミ+EVA材）したことによる、安全性・使い勝手についての使用実績・評価がありません。</p> <p>③ 手順書（詳細に・注意点・安全性も含める）に沿った入浴操作をして頂き、普通の介護者（家族）でも安全に負担なく操作できる内容になっているか専門職様の評価がありません。</p> <p>④ 本品を知って頂く機会がありませんので、この支援事業で介護関係者様に知って頂ければと思います。</p>
<p>特にアドバイス（意見交換）を希望している事項</p>	<p>① 使い勝手の評価をして頂き、入浴者の安全性、介護者の取扱の操作性、又、機器の形状・機能性などについてアドバイスして頂きたい。</p> <p>② 在宅入浴での1人の介護者（家族・70才まで）による入浴介護の利用について。</p> <p>③ 施設入浴での浴室移動困難者の併用使用について。</p> <p>④ 手順書の内容について、修正追記など解り易さのご意見をお聞かせください。</p> <p>⑤ 清掃負担の軽減としての、「使い捨てシート」の使用について。</p>
<p>その他</p>	<p>① 浴槽板（アルミとEVA材）以外は、市販品を使用（浴槽シート、給排水ポンプ、バスポンプ、タンク、他）。</p>

（注）必要に応じて記載欄を増やしてください。

# ベッドの上で入浴企画 株式会社 会社概要

## ● 車椅子メーカー様と、開発中 (軽い素材：アルミ、プラスチック)

1	会社名	ベッドの上で入浴企画 株式会社
2	設立	2017年5月
3	代表取締役	夏目三郎 (昭和23年生 日本大学生産工学部卒)
4	住所	〒206-0803 東京都稲城市向陽台 1-5-3
5	TEL/FAX	042-379-3533
6	メールアドレス	<a href="mailto:nyuyoku.kikaku@gmail.com">nyuyoku.kikaku@gmail.com</a>
7	資本金	100万円
8	事業内容	“ベッドvの上で入浴“ 製品の商品化“
9	取扱商品	なし。 <u>車椅子メーカー様と、開発中</u>  (PR活動、展示会出展)
10	ホームページ  動画付	<a href="http://kaigonyuyoku-bed.jimdo.com">http://kaigonyuyoku-bed.jimdo.com</a>